

今日のビジネス上の重要テーマの解決に役立つ

# 『ビジネスモデル思考』入門

《開催要領》

- 日 時● 2016年 6月 3日(金) 13:00~17:00
- 会 場● 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

講師 キュー・エム・コンサルティング 取締役社長 松原恭司郎 氏



**講師紹介**  
国際会計事務所系コンサルティング会社などを経て1992年に独立。バランス・スコアカード、ビジネスモデル、ERP関連のコンサルティング業務に従事。MRP(資材所要量計画)、MRP II(製造資源計画)、ERP、S&OPなど製造業の統合アプリケーション・システムにも造詣が深い。情報処理システム監査技術者。東北福祉大学兼任講師、元中央大学大学院特任教授(2008年~2015年)。主な著書に『ビジネスモデル・マッピング教本』(2013)、『松原流:戦略マップ/BSC実践教本』(2010)、『図解ERPの導入』(1997)、『ROE重視のKPIマネジメント教本』(2016年)いずれも日刊工業新聞社などがある。

《開催にあたって》

多くの企業が直面している次のようなビジネス上の重要テーマについて、「ビジネスモデル・マッピング」の提唱者である講師が、ビジネスモデルの視点で紐解きながら、その解決の方向を分かり易く解説します。

- 「B2C」から「B2B」へ、そしてその逆 /  「モノからコトへ」へのビジネスの転換
- グローバル化の推進 /  IoT(モノのインターネット)の理解と対応

《申込書》一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

FAX:03-5215-0951

\*申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。  
\*申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内にお送りする際に利用させていただきます。

■受講料:1名(税込・書籍代含)

正会員 35,640円(本体価格 33,000円) 一般 38,880円(本体価格 36,000円)

161271-0101 『ビジネスモデル思考』入門			
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属 役 職		
E-mail			

■参加要領:申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申込み頂けます。  
後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。(「TOP」→「公開セミナー」→「よくあるご質問」)

※お申し込み後のキャンセルはお受けいたしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail:kawamorita@bri.or.jp  
TEL:03-5215-3514 FAX:03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

## 『ビジネスモデル思考』入門

6/3  
(金)

13:00

### 1. 「ビジネスモデル」の本質の理解と見える化から始めよう

- ・「ビジネスモデル」の本質とは何か
- ・混同されることの多い(事業)戦略とビジネスモデルの違いと関係の理解
- ・ビジネスモデルの見える化に使える三つのフレームワーク
- ・講師が提唱する「ビジネスモデル・マッピング」で繋がりが見えてくる(ビジネスモデルの現状を評価し、改良・改革のビジョンを設定する)

### 2. 優れたビジネスモデルのパターンを知り、改良・革新に向けた引き出しを増やそう

- ・スライウォッキーの23種ビジネスモデル
- ・ICTが加速するビジネスモデル、他

### 3. 今日のビジネスの重要テーマをビジネスモデルの視点で深掘してみよう

- 1) B2CからB2Bへ
  - ・ターゲット・マーケットが変わると、ビジネスモデルも変わる
  - ・【参照ケース】ヤマト・ホールディングス~宅急便+ノンデリバリー事業
- 2) 「モノからコトへ」のビジネスの転換
  - ・製造業の新たな収益モデル(サービス・ドミナント・ロジック、ハイブリッド・ソリューション)
  - ・【参照ケース】①富士ゼロックス ~ジレットモデルからEPSへ  
②コマツ ~アフターサービス
- 3) グローバル化の推進
  - ・グローバル化を阻む四つの壁を知る
  - ・【参照ケース】サムスン電子 ~グローバル市場向けカスタマイズ
- 4) IoT(モノのインターネット)の理解と対応
  - ・IoTの基本知識
  - ・IoTが加速するビジネスモデルを理解し活用しよう(マス・カスタマイゼーション、ハイブリッド・ソリューション、プラットフォーム、他)

### 4. まとめ

※当日、会場にて講師著『ビジネスモデル・マッピング教本』松原恭司郎著、日刊工業新聞社を配布致します。  
※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

17:00

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。